

包装材料の安全問題の対応と実務のポイントを習得！！

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

LIVE配信
アーカイブ配信

国内・外における食品包装の法規制と実務対応のコツ

7日間何度でも視聴可能

～PFAS問題 / プラスチック汚染防止条約を交えて解説～

◆日時：2025年2月14日(金) 10:00～16:00 ◆受講料：(消費税等込) 1名:49,500円
 同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
 ◆会場：WEB受講のみ (Zoomシステム) ◆受講資料：PDF資料 (受講料に含)
 ライブ配信/アーカイブ配信 (7日間、何度でも視聴可)
 ※当日の出席・欠席の有無は問いません

食品包装材料の種類・割合、食品衛生法・業界自主基準、食品接触物質、PFASとビスフェノールの規制動向、企業のリスク管理、法規制情報入手方法について、豊富な経験と実務に基づき実践的に分かりやすく解説する特別セミナー！！

【講師の言葉】

日本は、2025年6月から樹脂のPL（ポジティブリスト）が完全施行となり、又改正PLも施行される。4つのPLは、2つに統合され、重複や類似物質を統廃合し、天然高分子物質と無機物質はPLから除外された。

また、新たにモノマーのコード化によりポリマーの命名方法が変わるが、日本のローカルルールであり国際整合化の面で課題がある。また、この先用途別規格と溶出条件の改正が予定されている。その他の課題は未だ手付かずであり、欧米とは大きな差があるのが現状である。

EUではプラスチックの規則が略完成し、印刷インキはスイスがPLを改正した。又、PFASとビスフェノールAは、食品包装には使用禁止となりそうである。米国は、製品別登録制度が定着し、中国はEU寄りの国家標準改正を急ピッチで進行中である。ASEANは、EU類似の共同基準作りを進め、EU規則が世界標準的存在になった。国連プラスチック条約は、本年12月に最終回が開催されたが、合意に至らず2025年に継続審議となった。日本にとっては、問題ある製品としてPSとPET包装が提案されており、規制されると大問題になりそうである。

本講では、国内外における食品包装の最新動向、包装材料におけるPFAS等の安全問題の動向、及び企業の対応と実務対応のコツをご紹介します。

【受講形式】 WEB受講のみ ※本セミナーは、Zoomシステムを利用したオンライン配信となります。

【受講対象】 樹脂・加工・食品メーカー、商社、包装関連出版社、包装関連コンサルタント会社の方 包装に関連する方々

【予備知識】 特に必要ありません。

【習得知識】 1) 食品包装材料の種類と割合 2) 食品衛生法 3) 業界自主基準 4) 食品接触物質
 5) PL制度化、食品安全委員会、欧州食品安全機関、EU規則、米国食品医薬品局、PFASとビスフェノールの規制動向
 6) 企業のリスク管理、法規制情報入手方法 など

●申込書・2025年2月14日(金)「国内・外における食品包装の法規制と実務対応のコツ」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み予定		通信欄

◆ プログラム ◆

【講師】 西包装専士事務所 代表 西 秀樹 先生
 日本包装専士会 顧問
 元 三菱化学株式会社,元 日本包装専士会 会長

- 初めにー包装を取り巻く環境ー
 - 食品包装の基礎
 - 材料別使用割合
 - 食品包装の安全性とは
 - 日本の動向
 - 食品衛生法と業界自主基準:現状と課題、厚労省の8つの課題と進捗状況
 - 溶出試験条件改正案の概要
 - PL制度化の進捗状況
 :経緯と進捗状況、PL規制対象、現行の4つのPLと2つの改正PL、モノマーのコード化、
 :PL適合情報伝達、PL適合証明書の事例、海外企業の対応方法と事例、印刷インキ工業会の事例
 :Q&Aの例 (PL規制対象、混合物、海外メーカー等)、企業の品質保証体制
 - 再生プラスチック：厚労省の指針改正、業界の工業化と技術開発状況
 - 米国の動向
 - 法規制の体系とプラスチック規制の概要、プラスチックの2つのPL、紙と接着剤のPL
 - 上市前届出制度の状況
 - 欧州 (EU) の動向
 - 審議体制と17の食品接触物質、プラスチック規則の概要
 - スイスの印刷インキのPL改正とEUの審議状況
 - PFASとビスフェノールAの使用禁止、仏の鉱油使用禁制
 - 海外諸国の動向
 - カナダ、中国、韓国、台湾、タイ、ベトナム、ASEAN、インド等
 - オセアニア、湾岸諸国、南米南部共同市場諸国(メルコスール)等
 - 食品包装規制の国際的最新版動向のまとめ
 - 国連プラスチック条約の審議状況
 - 経緯と目的、主な論点と審議持越状況、今後の見込み
 - 問題ある製品の規制案 (PS、PET等)と日本への影響
 - まとめー企業の対応と実務対応のコツー
 - 参考文献及び情報入手方法
- 質疑・応答

◆セミナーお申込要領

●申し込み方法
 ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
 ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
 ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
 ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

●お支払い方法
 受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にてお願いします。

●申込先 
 〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F
 TEL:03-6435-1138
 FAX:03-6435-3685
 E-mail:th@thplan.com

検索 TH企画 → サイト内検索 0214 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。
<https://www.thplan.com/>